

第4節 蔵の街課

〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区業務である。

蔵の街推進業務では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究を実施し、「第2回蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト」、蔵の街を活かしたまちづくり講演会を開催したほか、市が寄贈を受けた旧金澤呉服店の利活用を検討し、提案書を作成した。庁内での情報共有、連携を図るため蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議及び部会を合同で1回、それぞれ分けて1回ずつ開催した。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働し、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、「歌麿まつり」の開催や各種事業を実施した。

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）」に基づく「栃木市歴史的風致維持向上計画」に関する事業を行った。

伝統的建造物群保存地区業務では、嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区において、取得した味噌工場跡地内の伝統的建造物の修理等を実施するとともに、地区内にある個人所有の伝統的建造物の修理に対する補助や、建築物等の許可制度により歴史的な町並みの保全を行った。

また、「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画」に基づき地元関係者で組織した「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに、歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

蔵の街推進係

1 蔵の街を活かしたまちづくり

(1) 蔵の街を活かしたまちづくり研究会

「蔵の街を活かしたまちづくり研究会」では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究及び実践をしていくことを目的としており、「蔵の街とちぎ」の魅力を再発見し、同時に世界に幅広く発信するため、第2回となるInstagramを活用した写真コンテストを開催した。また、蔵の街を活かしたまちづくりを考える上で参考とするため、しもつかれブランド会議代表の青柳徹氏を講師に招き「蔵の街を活かしたまちづくり講演会」を開催した。更に、市が寄贈を受けた旧金澤呉服店の利活用を検討するため、「旧金澤呉服店利活用検討会議」を立ち上げ、提案書を作成した。

実施日等	場 所	内 容
7月15日	市役所	第1回全体会議

	庁議室	
8月30日	旧金澤呉服店	第1回旧金澤呉服店利活用検討会議現地見学会
9月23日	市役所 501会議室	第2回旧金澤呉服店利活用検討会議
10月21日	市役所 501会議室	第3回旧金澤呉服店利活用検討会議
10月28日	キョクトウとち ぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	蔵の街を活かしたまちづくり講演会
11月25日	市役所 401会議室	第4回旧金澤呉服店利活用検討会議
12月16日	市役所 501会議室	第5回旧金澤呉服店利活用検討会議
1月28日		第2回全体会議（緊急事態宣言により中止）
3月18日	市役所 401会議室	第3回全体会議

(2) 蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業の実施関係課及び蔵の街エリアの歴史的建造物所管課との連携及び調整を図るために、関係課による庁内関係課会議及び部会を開催した。

- ・ 庁内関係課会議・部会合同会議（8月18日）
- ・ 庁内関係課会議（3月25日）
- ・ 庁内関係課会議部会（3月11日）

2 喜多川歌麿を活かしたまちづくり

(1) 歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、歌麿を活かしたまちづくり協議会と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための研修会を開催した。

会議名	開催日
役員会	6月12日
理事会	開催なし
総会	5月 8日～29日（文書総会）
歌麿まつり部会	9月24日
研修部会	11月 8日

(2) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街なかの賑わいの創出を目的として、毎年開催している。例年開催していた「歌

「磨道中」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため企画せず、開催規模を縮小して歌麿に関連するイベントを開催した。

- ・実施期間 10月10日～10月18日
- ・場 所 蔵の街とちぎ（とちぎ蔵の街大通りを中心とした街なか周辺）
- ・参加人数 約300人
- ・主 催 歌麿を活かしたまちづくり協議会
- ・共 催 栃木市、栃木市教育委員会

3 歴史まちづくり

(1) 歴史的風致維持向上計画

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、歴史まちづくり法に基づき策定した栃木市歴史的風致維持向上計画を推進する学識経験者や各種団体等からなる「栃木市歴史的風致維持向上協議会」に対し文書による意見聴取を2回実施した。

6月に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、市所有の歴史的建造物3棟を歴史的風致形成建造物に指定し、その後昨年度指定した建造物と合わせ8箇所17棟に指定物件があることを示す標識を設置した。また7月にはNPO法人「とちぎ蔵の街職人塾」を歴史的風致維持向上支援法人に指定し、3月に「栃木市歴史的風致維持向上計画」の変更を行った。

- ・栃木市歴史的風致維持向上協議会 2回文書による意見聴取実施（4月、2月）
- ・栃木市歴史まちづくり推進会議 1回文書による意見聴取実施（2月）
- ・歴史的風致形成建造物の指定（3棟） 6月 1日
- ・歴史的風致維持向上支援法人指定 7月15日
- ・栃木市歴史的風致維持向上計画の国への変更申請 3月 3日
- ・栃木市歴史的風致維持向上計画の国の変更認定 3月15日

重伝建係

1 伝統的建造物群保存事業

(1) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存事業

伝統的建造物の修理、建築物の修景への補助金を支出し、所有者を支援した。

- ・伝統的建造物修理補助 7件 78,668,000円
- ・建築物修景補助 1件 6,000,000円

(2) 伝統的技術継承事業

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るため、活動を支援するもの。

- ・事業主体 特定非営利活動法人とちぎ蔵の街職人塾

(3) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における現状変更行為の状況

建築物等の新築、増築、改築等の行為について、許可制度の活用により嘉右衛門町伝建地区の歴史的風致の維持に努めた。

- ・現状変更行為許可申請数 10件

- ・ 許可件数 10件
- ・ 不許可件数 -件

(4) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、諮問案件の審議するもの。

実施日	場 所	内 容
—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催

(5) 嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練

「嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画（H30.3）」に基づき、嘉右衛門町伝建地区を構成する大町・嘉右衛門町・泉町の各自治会住民が主体となった総合防災訓練を行うもの。

実施日	場 所	内 容
—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催

2 伝統的建造物群保存地区拠点施設整備事業

「栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画（H30.3）」に基づき、取得した味噌工場跡地を拠点施設として整備するための工事等を実施した。

工 事 等 名	契 約 額	施 工 業 者
例幣使通り沿い建築物建具修理工事	9,515,000円	(有)大兵工務店
拠点施設敷地内建築物解体工事	10,681,000円	(株)大木組
例幣使通り沿い建築物新築修景工事	107,030,000円	(株)大木組
拠点施設敷地内危険建物解体工事	4,037,000円	(株)大木組
拠点施設敷地内建築物解体工事監理業務委託	1,463,000円	大森建築設計事務所
例幣使通り沿い建築物新築修景工事監理業務委託	3,652,000円	青木建築設計事務所
嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画変更計画業務委託	4,290,000円	A I S 総合設計(株)
嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地煙突調査業務委託	1,100,000円	A I S 総合設計(株)

3 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区を活かしたまちづくり

「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画（H26.8）」の推進を図るため、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、具体的な取組を実現させるための検討を行うとともに、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の住民・事業者に働きかけ、まちづくり活動を実施した。

会議名	開催日
協議会総会	紙面開催（5月29日）

役員会	4月23日、8月31日、12月23日、2月4日、3月17日
-----	-------------------------------

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区のまちづくりの実施内容

- ・花いっぱい運動（通年開催）
- ・クリーン作戦の実施 12回（月1回：原則、毎月第一日曜日）
- ・歴史勉強会の開催 コロナ禍のため未開催
- ・まちづくり通信の発行 1回（6月12日）

4 地域おこし協力隊活動事業

人口減少や高齢化が進む本市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、もって地域力の維持及び強化に資するため、地域おこし協力隊員を委嘱し、民間との協働により、嘉右衛門町伝建地区の賑わい創出に向けた活動を行った。

(1) 嘉右衛門町伝建地区広報物作成

嘉右衛門町伝建地区の歴史的風致や生活の様子をまとめ、地区の魅力として外部に発信し、関係人口の増加を図るための冊子「地と（02）」を作成した。

- ・委託先 アイディー
- ・委託料 495,000円

(2) 栃木を歩くローカルガイド作成

嘉右衛門町伝建地区及び蔵の街大通り周辺地区の回遊性を高めるため、魅力的な店舗を紹介する散策用地図「PoPoPo2」を作成した。

- ・委託先 清水将司
- ・委託料 149,600円

(3) 伝統的建造物公開活用事業

嘉右衛門町伝建地区の歴史的な価値について理解を深めるため、地区内で最も古い見世蔵（天保年間）の活用を図った。

- ・カエモンミライカイギ（2月24日）等

(4) 各種イベントの開催

嘉右衛門町伝建地区及び蔵の街大通りを会場に、各種イベントを開催し、中心市街地の賑わい創出を図った。

実施日	場 所	内 容
10月 4日	とちぎ山車会館前広場	6区画マーケット
11月 1日	とちぎ山車会館前広場	6区画マーケット
11月22日	蔵の街スポーツクラブ駐車場	くらのまちフリーマーケット